

先月26日、ようやく緊急事態宣言が解除になりました！しかしまだ元通りとはいきません。マスクの着用を今後も続けていきます。それにしても、これまで夏にマスクをする事がなかったので暑さに驚いています。皆さんも特に外出時など暑くて苦しくて大変だと思いますがどうか頑張ってくださいませよう。

院長 池澤滋

感染症情報 4/26~5/24	前回	今回
アデノウイルス	4	3
溶連菌感染症	6	6
感染性胃腸炎	16	17
水痘（水ぼうそう）	3	4
手足口病	2	6
RSウイルス	1	0
突発性発疹	10	18
りんご病	12	0
EBウイルス	0	0
ヒトメタニューモ	7	0
インフルエンザA	2	2
インフルエンザB	0	0
おたふく風邪	2	0



住所：合志市野々島 2461
ユーパレス弁天 北側
TEL：096-242-6633
診療時間：9：00～/14：00～18：00
休診日：木曜・土曜午後・日曜祝

トキメク看板！

2年前のこと、久留米のある家の前を、たまたま車で通った時、私に衝撃が走った！「何？この庭！！」思わず車を止め、降りて庭の塀を触ったり、鉄格子から庭をジロジロみたり…

これまでも「わ・素敵～」と車から他人の庭を眺めた事は何度もあったが、こんな感覚は初めて！「どこの会社が造ったのだろう？」以来、その庭に会いたくて！？久留米に行く度にその家の前を行ったり来たり、隠れてカシャカシャ写真まで撮りマジで「怪しい人」となった私。妄想ではいつか「その家の人」が偶然出てきて「ナ・ナンでしょうか(。・?）」と聞かれたら、施工会社を聞き出そうという作戦だったが、チャンスはなかなか起こらない。

ウロツキ始めて1年ほど経過したある日
「あれ、誰の家か判ったバイ！」犯人を突き止めたようなドヤ顔で夫が帰宅した。なんと知り合いの先生の家だったのだ！施工会社は「田主丸緑地」つきとめた名前を速攻ググる！そして電話！「あ～熊本からですが看板を…」勢い余る私に電話口の男性は困惑した様子で「うちの小西はもう一般のご依頼は受けておりません、今は大手企業のカタログの監修などをさせていただいて ets…」ショックで頭が白くなりその先は耳に入らず、私は膝からガクガクと崩れ落ちた。

4コマまんが 実話 「娘の口ぐせ」



「では伝えてください。ワタシは久留米の庭を見て、ずっと誰が作ったのか探していました。素晴らしい才能です。ぜひ小西さんに感動したことをお伝えください」渾身の強がり電話を切った。「なんか凄い人みたいで、断られたよ～」夫に報告をし、途方にくれたが、今度は逆に嬉しくなってきた。私が一瞬惚れた庭はただならぬ人の作品だったのだ。久留米の東櫛原は素敵な家が立ち並ぶ住宅街。それでもあの庭だけにビビッと反応した自分が誇りしかなかった！

しかし翌日、奇跡が起こる！「昨日の田主丸緑地です。今は忙しいのですが待っていただけるならぜひ作らせてください」と電話が！！私の弾けぶりは言うまでもない。小西さんは Panasonic のカタログに特集されるような日本屈指のデザイナーだった。他にも照明や素材のカタログ監修をしておられ庭造りのグランプリをガンガン受賞して、大きな街やリゾート開発の仕事を同時にいくつもこなしている。うちの看板はいつになるのやら…。しかし今月、衝撃の出会いから2年とうとう小西の看板、いや池澤の看板が着工される！新型コロナショックで沈んだ春だったが新しい看板を想像するとワクワクが止まらない！開業18周年のいけざわこどもクリニックの入り口がオシャンティーにへ～んしんっ！！

PS、小西さんは九州初のグランピング「COMOREBI」もプロデュース。皆様も是非機会があればおでかけ下さい^^

文責 池澤千恵子

